＜先週の説教から＞

『ヘブライ書⑮―栄光ある任務へ』武田真治牧師

詩編 １１０：１～４　　ヘブライ手紙 ５：１～６

この手紙は旧約聖書を用いて新しいイエス様の福音を告げ知らせています。しかも、旧約聖書の最初から論を進めています。１章には天地創造と天使、２章にはアブラハムの名が登場します。３章にはモーセ、４章にはヨシュアと。そしてこの５章の最初に登場するのがアロンです。モーセの兄であり、同じレビ族に属する者として民の大祭司として正式に任命された人物と言ってよいでしょう。この５章は、アロンを例に出しつつ、イエス様と私たちの祭司職について教えてくれます。

まず旧約の大祭司について、「大祭司はすべて人間の中から選ばれ、罪のための供え物やいけにえを献げるよう任命されています」と。大祭司が人間の中から選ばれるという、当たり前のことが言われていますが、これは天使からは選ばれないことを言っているのです。当時、天使崇拝や守護天使に祈祷することが横行していました。しかし天使が私たちの願いを分かってくれるのかと。それが次の２節「大祭司は、自分自身も弱さを身にまとっているので、無知な人、迷っている人を思いやることができるのです」という言葉となるのです。大祭司は私たちの代表として、神様に《とりなし》を願います。イエス様こそ《まことの人》として私たちの弱さや愚かさも分かってくださる方です。だからこの方にこそお願いするのですね。

ただし、ここで問題が生じます。大祭司は人間である以上、本人も罪を犯します。４章でも申しましたが『神様は罪人の願いを聞いてくださらない』のではないでしょうか？　それが次の３節の前提となっています。「(大祭司は)民のためだけでなく、自分自身のためにも、罪の贖いのために供え物を献げねばなりません」と。同じ罪ある人間なのに、どうして神様は大祭司の《罪の贖い＝とりなしの祈り》は聞いて下さるのか？

その答えが次の４節にあります。「また、この光栄ある任務を、だれも自分で得るのではなく、アロンもそうであったように、神から召されて受けるのです」と。大祭司の務めには、人からと同時に《神様から任命される》必要があると。神様が人々の《罪の贖い＝とりなしの祈り》を聞くために特別に大祭司を立てられるから、大祭司は、罪ある人間であるにもかかわらず《罪の贖い＝とりなしの祈り》を為すことが出来、その祈りも神様にも届くのです。そうでなければ、許されない行為でしょう。言い換えれば、いくら人間的に素晴らしい人物で、人々から大祭司にふさわしいと推薦され任命されても、それだけでは《罪の贖い＝とりなしの祈り》は出来ないのです！

では、その神様からの任命とは何を指すのでしょう？　それが次の５節「キリストも、大祭司となる栄誉を御自分で得たのではなく、『あなたはわたしの子、わたしは今日、あなたを産んだ』と言われた方(＝神様)がお与えになったのです」との言葉なのです。この二重かっこの神様の言葉がいつ、どこでイエス様に言われたのかと調べてみますと、ヨハネから《洗礼》をお受けになられた時です(もう一箇所は山上の変貌の時)。この洗礼を受けられた後、イエス様は伝道活動へと歩み出されました。《洗礼》の時こそ神様からの祝福を受け、み業のために聖別される時なのです。このことは、私たちが神様のご用や奉仕、伝道へと遣わされるためにまず《洗礼》を授けられることと全く同じ意味なのです！　『信じます』という告白に、神様が祝福を与え、聖霊によって洗い清められ、主の御業に就くことが可能になるのです。それこそ《万人祭司》では？

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

【今週の集会】◉聖書研究・祈祷会Ⅰ.６月１日（水）20：00
Ⅱ.６月２日（木）10：30

聖　　書：　エゼキエル書
祈祷主題：　ペンテコステ礼拝6/5を覚えて
担 当 者：　(水) 土門　　(木) 岩井
祈 る 人：　武田さん　田嶋さん

【教勢報告】

主日礼拝	男 22	女 58	計 80
祈祷会 Ⅰ.	男 4	女 2	計 6
祈祷会 Ⅱ.	男 3	女 9	計 12
ひつじ雲の会			計 3

【次週礼拝】　６月　５日（日）　ペンテコステ礼拝
聖　書：エゼキエル書　４５：１８～２０
使徒言行録２：１～４　　ヘブライ手紙５：６～１０
説　教：「ペンテコステ礼拝・ヘブライ⑯―
それは聖霊か？悪霊か？」　武田 真治 牧師
讃美歌：　５４(1)、３２(1)、３４２(1と2)、
３４６(1と2)、７５(1)、９２(1)

【次週当番表】
司式：金刺長老　　奏楽：山中
礼拝：岩佐長老
献金：三箇　鹿野　受付：東　佐々木
配餐：保坂、齋藤、金刺　岩佐各長老
会堂準備：浅井　阿部　齋藤　山田
看板：保坂　　週報：岩佐　お花：森本

【次週集会予定】礼拝前：・求道者会　・聖書輪読会
礼拝後：長老会
・誕生祝福・長老会・会堂管理委員会・聖歌隊練習

６３－２２

週　報

2022年度　教会標語

「礼拝に支えられ、共に生きよう！」

２０２２年　　５月　２９日

日本キリスト教団　**上尾合同教会**

牧　師　　武田　真治

〒362-0041　上尾市富士見２－３－33
TEL＆FAX　048－771－6549
http://www.ageo-church.org/